

2021年度東京都議会議員選挙小金井市選挙区立候補予定者公開討論会

立候補予定者事前アンケート

● 下記テーマに対し **MS 明朝にて各 250 字以内で回答ください** ●

● **自身の写真やグラフ・図形を貼り付ける行為は禁止します** ●

政策について、市民の皆様が責任ある正しい選択ができるよう下記の質問にお答えください。尚、下記アンケートのご回答内容は、当日 YouTube にて視聴する有権者に事前資料として WEB 上にて配布をさせていただきますのでご承知おきください。

東京都の現状に対する認識を踏まえた上で将来像（ビジョン）についてご自身のお考えをお聞かせください。

立候補予定者名 広瀬まき

日本の首都であり国際都市として、世界のモデルとなる都市を目指す。アフターコロナでは、都税の減税などを呼び水に、力強い経済を取り戻す。コロナ禍で進んだデジタル化や働き方改革は、多摩地域にとって大きなチャンス。シニア・女性・若者がさらに活躍できる社会を目指す。

少子高齢化対策は最重要であると認識し、幅広い子育て支援、予防医療や高齢者福祉の在り方などを明示すべき。

豊かな自然は東京の宝であり、農業振興と共に次世代に残す。アニメ・エンタメも含めた幅広い芸術・文化・芸能など、日本のソフトパワーを発信する。(248 文字)

テーマ①「はけの道について」

東京都西部の立川市、国分寺市から世田谷区にかけて連なる「国分寺崖線」。湧水や小川、緑地などが広がるこの地域は「はけ」と呼ばれ、古くから自然の宝庫として親しまれてきました。ところが、東京都が決定した向こう10年以内に優先整備する都市計画道路（都道）が、東京のほぼ真ん中に位置する小金井市のはけと野川を縦断するものだったことから、地元市民を中心に「開発で、わずかに残された武蔵野の自然と文化の『聖地』を破壊する行為だ」と反対の声が上がっています。これらの状況を踏まえた上で今後のはけの道についてどうすべきか、賛成・反対の立場を明確にして、考えをお聞かせください。

テーマ①解答欄 立候補予定者名 広瀬まき

都市間を結ぶ都市計画道路は、環境保全への配慮と安心安全の兼ね合いが重要。3・4・1は、環境への影響にも配慮し、連雀通りの活用など代替案による見直しを検討すべき。3・4・11は、広域避難場所へのアクセス向上という防災の観点、小金井街道や周辺道路の渋滞緩和という生活上の安心安全の観点、他市も含めた広域性の観点などから、自然環境・住環境への配慮と住民への十分な説明を前提としたうえで、推進する方針で検討。豊かな自然を守りながら、安心安全で便利な街づくりを行う。(228 文字)

テーマ②「東京都と小金井市との間のコロナ対策の連携について」

新型コロナウイルスワクチンについて65歳以上の方のワクチン接種が始まりました。今後は若者世代に向けてのワクチン接種も始まる見込みです。

小金井市としてのワクチン接種の動向やウイズコロナについての現状の問題点とご自身のお考えをお聞かせください。

テーマ②解答欄 立候補予定者名 広瀬まき

小金井市では医療関係者のご尽力もあり、高齢者のワクチン接種はスムーズに進んでいる。今後64歳未満の方々も対象になるが、国→東京都→小金井市と必要なワクチンが十分に支給されることが重要であり、東京都へ要望もを行っている。

また、東京都からの協力金の支払いが遅いと指摘が多く、提出書類の削減や審査スキームの見直し、人員強化などを行い、効果的で迅速な支給に努める。併せて、社会的弱者といわれる方々へのコロナ禍で受けた経済的なダメージへの支援策として、都税の減税など大胆な対応を実施すべき。(239文字)

テーマ③「武蔵小金井駅北口再開発について」

武蔵小金井駅北口周辺地区においては、平成20年に、地元の3商店会を中心とした方々による「武蔵小金井駅北口再生協議会」が発足し、まちづくりの検討が始まり、平成27年4月に、駅前商業地区において「武蔵小金井駅北口駅前地区市街地再開発準備組合」が設立され、地権者を中心とした方々による市街地再開発事業の検討が行われてまいりましたが、準備組合設立後の建築費の高騰や、事業に係る補償費が膨大なことなどにより、平成30年3月28日に一度準備組合を解散することとなりました。

しかし、本年令和3年3月29日に再開発事業の実現を目指して、地元地権者の皆様により、「武蔵小金井駅北口駅前東地区市街地再開発準備組合」が設立されました。これらの状況を踏まえて、今後の武蔵小金井駅北口再開発についてどう行っていくべきか具体策などをお示しいただきお考えをお聞かせください。

テーマ③解答欄 立候補予定者名 広瀬まき

武蔵小金井駅南口の再開発が完成し、次は北口。再度、準備組合が立ち上がったことは大きな前進であり、行政は地元の熱意を形にするために、できるだけ支援をすべき。再開発の対象地域だけではなく、武蔵小金井駅北口全域の街づくりを考えていく必要がある。安心安全のためにも、小金井市の玄関口としての駅前の賑わいのためにも、推進の立場で、財政的な支援・技術的な支援を東京都に求めていく。(186文字)

テーマ④「東京都政についてご自身の思い」

ご自身が考える東京都政についての課題点・問題点を具体的な事例も含めてお示しいただき、ご自身はどう東京都政を変えていくかそのお考えをお聞かせください。

テーマ④解答欄 立候補予定者名 広瀬まき

アフターコロナは、地域経済の立て直しが急務。都税の減税などを呼び水に、消費・雇用の拡大を目指す。商工会・商店会との連携も必要。行政手続きのオンライン化・簡素化を進め、行政改革・働き方改革を行う。デジタル活用に不安がある方へのサポート体制も確保する。

最大の課題である少子化に対しては、妊娠・出産・育児と切れ目のない子育て支援を実現する。自己負担の更なる軽減、待機児童の解消はもちろん、多様な保育ニーズに応える必要がある。

小金井の誇る美しい緑・水・桜を守り、食の安心安全のためにも、都市農政を推進する。(249文字)

プロフィール記入

- ・氏名（ふりがな）
- ・生年月日
- ・住所 記載例：〇〇市
- ・最終学歴 記載例：〇〇大学〇〇学部卒
- ・職業
- ・略歴 100文字程度

※下記にプロフィールをお願いします。

ふりがな ひろせまき		39 歳	
氏名 広瀬まき			
生年月日	1982年 4月 15日	住所	小金井市本町1丁目
最終学歴	京都大学 経済学部 卒業		
職業	会社代表、政党支部役員		
略歴	愛知県名古屋市出身		
	三菱UFJ銀行・アクセンチュア勤務		

【返信方法】

○東京都の現状に対する認識を踏まえた上で将来像（ビジョン） テーマ回答①～④及び資料への表記用の「プロフィール」をまとめ、下記宛先まで **E-MAIL**にてご提出ください。

下記アドレスにメールを頂ければ、書式をメールにてお送りいたします。

【返信期限】

2021年6月4日（金）正午まで

返信先 小金井青年会議所

E-mail : mail@koganeijc.com

担当者 実行委員長 杉山均

TEL080-1015-7360